

ロイヤル・カリビアン・インターナショナル オアシスクラス 6 隻目を発注

マイアミ、2019年2月18日-ロイヤル・カリビアン・クルーズ・リミテッド（RCL）は、ロイヤル・カリビアン・インターナショナルの6隻目となる「オアシスクラス」を発注することを、フランスのアトランティック造船所と合意したと発表しました。引き渡しは2023年秋の予定です。

ロイヤル・カリビアン・クルーズ・リミテッド会長兼 CEO のリチャード・D・フェインは、「新たなオアシスクラスの客船の発注が決まり、大変嬉しく思っています。他に類を見ない同クラス客船の実績、そしてアトランティック造船所とロイヤル・カリビアン・クルーズの間で強く結ばれた協力関係が今回の発注に繋がりました。」と述べています。

また、アトランティック造船所ゼネラルマネージャーのローラント・キャストインは、「今回で我々がロイヤル・カリビアン・クルーズから受注した客船は23隻目となります。これはとても誇らしいことです。今回の受注は、クライアントが我々に寄せる信頼と、クライアントの期待に応える我々の革新的な技術が反映された結果です。」と述べています。

【アトランティック造船所で建造されていたシンフォニー・オブ・ザ・シーズ】



ロイヤル・カリビアン・インターナショナルについて

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは数々の賞に輝く国際クルーズブランドで、49年間に渡り革新を重ね、洋上では見られなかった業界初の試みをつねに導入し続けています。船上ではブロードウェイスタイルのエンターテインメントや斬新な施設を備え、ご家族連れをはじめ冒険心旺盛なお客様にもお楽しみいただける多種多様なプログラムをご提供します。当社は世界で最も革新的なクルーズ船25隻を運航しており、バミューダ、カリブ海、ヨーロッパ、カナダ、米国、アラスカ、ニューイングランド、南アメリカ、アジア、オーストラリア、ニュージーランドといった全世界の人気のデスティネーションへお客様をご案内いたします。また「ゴールド・アンカー・サービス」というサービス基準を設け、全スタッフが最高のおもてなしでお出迎えいたします。ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは Travel Weekly Readers Choice Awards で16年連続「Best Cruise Line Overall（クルーズ・ライン総合第1位）」に選ばれています。